

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ライクス 亀岡駅北教室		公表日 2026年 3月 31日		
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10		・人数が多すぎず少なすぎないところ先生が手をおえる人数なところ ・運動、身体を使うスペース、情緒安定のため休憩するスペース、学習スペースなど部屋が分かれていること ・勉強・静かに過ごす部屋と運動をする部屋とに分かれている	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	9	1		・現状では過剰である
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	3		・施設に入るまでに大きな階段がある ・階段をあがるのでバリアフリーではない ・端から端まで見通しが悪い
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		・自宅のようなアットホームを感じてあたたかみのある空間が工夫されている ・活動スペースは児童が安全に過ごせるよう整理整頓されており、状況に応じてスペースを分けて活動できるよう工夫されている ・環境整理は、日頃から意識しており、安心安全に過ごせるよう工夫している ・毎日の掃除や環境設定を行っている	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10		・個別の学習スペースやクールダウンの時に使う部屋が設けられている ・子どもが選択できるように配慮している	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7	2(1)		・私自身参画できていない ・全員が意識できていない
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	(1)		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	(1)	・支援内容の降り返りや情報共有が行われ、日々の支援の中で気づいた点も共有されている	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	(1)		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	(1)	・定期的に社内研修や個人に向けた研修が行われている	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	(1)		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9	(1)		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	(1)	・日々子どもについての情報共有や情報交換が行われている	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	(1)		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	(1)		

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	(1)		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	(1)	・児童一人ひとりの特性に合わせた支援が行われている。集団活動や個別活動を取り入れながら興味関心に合わせた支援が工夫されている。 ・教室中で話し合い進められている	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	(1)	・ゲーム内容が日々変わるので飽きなくて良い ・みんなの運動が毎週のように変わっていて工夫されている ・毎週運動の内容が偏りすぎないように工夫されている	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	9	(1)		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	(1)	・LINEのグループで共有されている ・毎朝朝礼を行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	(1)	・今まで振り返りすることがなかったので自分のミスなどに気づける ・毎日終礼を行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	10			・記録の内容と支援の検証・改善につなげられていないこともあるので、ミーティングなどをしていくことはどうか
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	(1)		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	9	(1)		・ガイドラインに沿った支援を職員で共有する
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10		・絵カードを使い自分が何をしたいかを選択しやすくなっている	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	1(1)		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	(1)		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	9	(1)		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	2(1)		・保護者とは就学前の情報を共有しているが、関係機関とは共有はない
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1(2)		・前例なし ・事例がない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	2(1)		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	5(1)	・たまに公園で利用者ではない子どもと遊んでいてとても良いことだと思った ・外での活動があるところ	・児童クラブ・児童館との交流、地域の子どもと活動はしていない ・今後検討が必要
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	2(2)		

	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9	(1)	・連絡ノートがあり、子どもの様子をしっかりと共有されている	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	3(1)		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	9	(1)		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	(1)		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9	(1)		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9	(1)	・送迎時や連絡帳を通して児童の様子を保護者に伝え、情報共有できるように工夫されている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	4	5(1)		・父母会や保護者同士で交流する機会がない ・必要に応じて実施していきたい
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	(1)		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	1(2)	・長期休みの際には“ライクスだより”を発行する事で行事をお知らせしている	・通信の発行やHP・SNSを立ち上げていない
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	(1)		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	5(1)		・事業所の行事に地域の人を招待していない ・必要に応じて実施していきたい
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	(1)	・避難訓練を実施し、児童とともに避難経路の確認を行い、職員間でも非常時の対応について共有されている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	(1)		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	9	(1)		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	(1)	・クッキングの際など事前にアレルギーについて共有している	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	9	(1)		・安全管理に必要な研修や実践など今後していくとよい
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	1(1)		・家族への周知はうすい
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	(1)		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10			

54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	9	(1)		
----	----------------------------------------------------------------------------------	---	-----	--	--

※いいえの数字の欄の（ ）は無回答